

講義名	経営管理演習		
科目区分	演習科目		
担当教員	瀧本 隆弘		
開講期・曜日・時限	通年 月曜日 3時限		
	2018年度 大学院（修士課程） 修士課程（修士論文作成コース） / 2017年度 大学院（修士課程） 修士課程（修士論文作成コース） / 2016年度 大学院（修士課程） 修士課程（修士論文作成コース） / 2015年度 大学院（修士課程） 修士課程（修士論文作成コース）		
履修開始年次	2年生	単位数	6
		講義コード	13505

主題と概要

当該演習は、経営管理、経営組織、経営戦略などをテーマにした修士論文作成のための演習である。問題意識から研究テーマの選定、文献の選択、調査計画の策定、仮説のたて方と論証の方法、結論の導き方の指導を修士論文完成に向けて院生各自に個別指導を行う。

到達目標

修士論文を作成する院生に向けて、資料収集を行い、自ら設定した問題意識に沿って分析・考察を行い、先行研究としての経営理論見つけ、それをういてレポートをまとめていく。

テーマとの関連づけを十分にとり、論文テーマの候補と参考資料・文献の検索収集を重ねつつ、演習でのレジュメの制作、プレゼンテーション、ディスカッションを経て、論文制作の基盤づくりを行う。

また併せて、章立てや内容構成、論旨と主張の正確さと独自性そしてユニークさなど、論文としての精緻化を目指す。

提出課題

提出課題はないが、11月20日と1月20日の修士論文提出が評価となる。

評価の基準

11月20日と1月20日の修士論文提出が評価となる。

その他、普段の研究態度、公聴会での発表と口頭試問の結果も考慮される。

履修にあたっての注意・助言他

演習では随時、以下のような内容の報告が求められる。

- 論文構想の報告
- 先行研究の報告
- 研究方法の報告
- 修士論文の進捗状況

運営の詳細は、演習開始後、受講生と相談の上決定する。

教科書

指定しない。

プリント資料及び参考文献

<プリント資料>
 コピーを配布するか、流科ポータルからダウンロードする場合もある

<参考文献>
 伊丹敬之『創造的論文の書き方』有斐閣、2001年
 小浜裕久 / 木村福成『経済論文の作法第3版 勉強の仕方・レポートの書き方』日本評論社、2011年
 河野哲也『レポート・論文の書き方入門第3版』慶応義塾大学出版会、2002年

授業計画

1. 演習と修士論文について 研究の方向付け（良い研究とは何か）
2. 論文を書く（1）テーマ、問題意識、仮説など
3. 論文を書く（2）論文の構成、先行研究と引用、注記など
4. 論文を書く（3）事例を基にした具体的考察
5. 論文を書く（4）事例を基にした具体的考察
6. 受講者による問題関心についてのプレゼンテーション、ディスカッション
7. 受講者による問題関心についてのプレゼンテーション、ディスカッション
8. 受講者による問題関心についてのプレゼンテーション、ディスカッション
9. 受講者によるプレゼンテーションとディスカッション（1）（テーマ、問題意識、研究目的、方法など）
10. 受講者によるプレゼンテーションとディスカッション（2）（テーマ、問題意識、研究目的、方法など）

以降30回目まで、修士論文完成に向けて個別指導を行う。

予習・復習

論文作成の演習なので、予習・復習というよりは、継続的な研究姿勢の維持が重要である。教員とのやり取りを頻繁に行って、情報交換を密に行うことが重要である。

先行研究や参考文献について、選定、内容の理解、論文への引用などに時間をかけることが必要である。

備考

オフィスアワー：
 研究室：研究棟 1階 111号
 時間：月・火・水・木の昼休み